

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成17年6月30日(2005.6.30)

【公開番号】特開2004-175783(P2004-175783A)

【公開日】平成16年6月24日(2004.6.24)

【年通号数】公開・登録公報2004-024

【出願番号】特願2003-109507(P2003-109507)

【国際特許分類第7版】

A 6 1 K 31/765

A 6 1 K 31/22

A 6 1 P 15/00

【F I】

A 6 1 K 31/765

A 6 1 K 31/22

A 6 1 P 15/00

【手続補正書】

【提出日】平成16年10月12日(2004.10.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0037

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0037】

[重合度の分析・測定]

L-乳酸を、窒素ガス雰囲気中で段階的に減圧及び昇温を行うことにより脱水縮合し、環状ポリL-乳酸化合物と直鎖状のポリL-乳酸化合物とが混ざったポリL-乳酸混合物を得た。得られたポリL-乳酸混合物にエタノールを滴下し、続けてメタノールを同様に滴下し、放冷する。その後、反応液をメタノール中に加え、攪拌して静置した後に濾過し濾液をアセトニトリルに溶解する。この濾液を逆相ODSカラムにかけ0.01M塩酸を含む100%アセトニトリル(pH2.0)にて溶出した画分を分取し、質量分析を行ったところ縮合度3~19の環状ポリL-乳酸化合物と縮合度3~19の直鎖状ポリL-乳酸化合物とが混在していることがわかった。